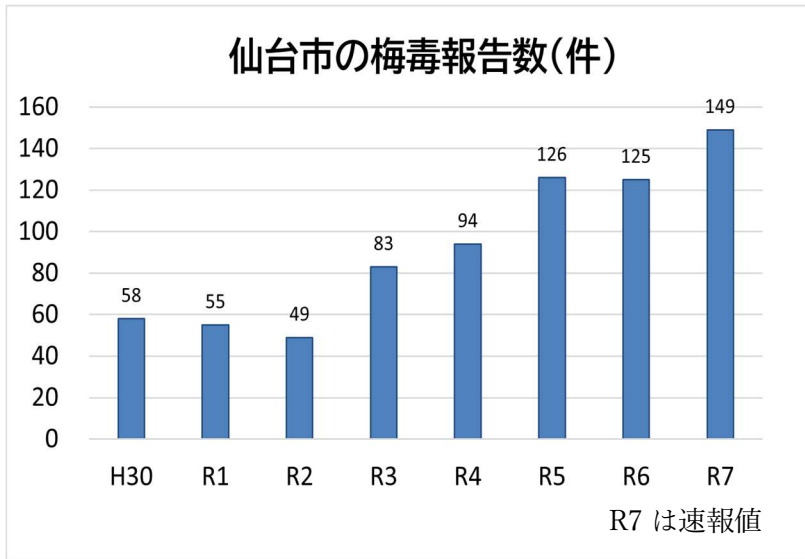


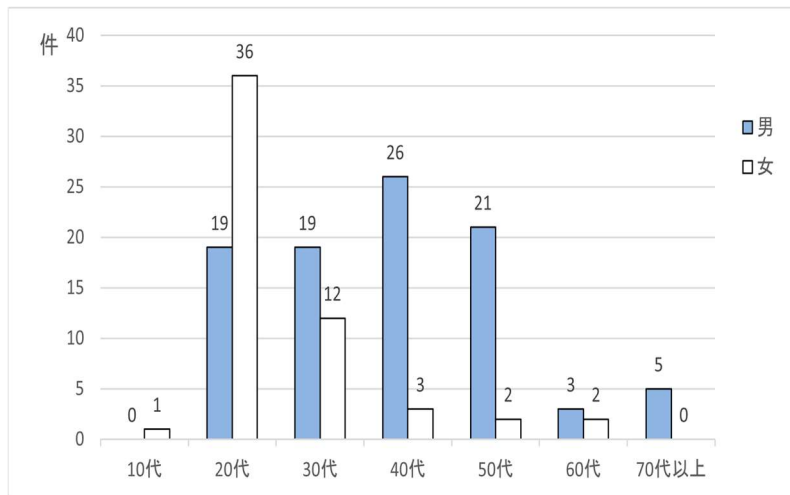
梅毒が急増しています！

この数年、全国的に梅毒の感染報告が増加しています。

令和7年の仙台市の梅毒報告数は149件（速報値）です。 ※報告数：通年（1月～12月）



◆仙台市の性別・年齢別梅毒報告数（件）【令和7年】（速報値）



- ◆ **男性は20～50代で、女性は20代に感染が多い** 状況です。
- ◆ 性的接触（オーラルを含む）などにより、粘膜や皮膚の小さな傷から感染します。早期症状としては、感染したところの、できもの・ただれ、足の付け根のリンパ節の腫れなどがありますが、しばらくすると消えてしまいます。
- ◆ 治療せずに放置しておくと重症化したり、妊婦の場合は胎児に感染させることになります。

**梅毒は早期の治療で治せます
早期発見・早期治療が重要です！**

- ◆ 梅毒は感染していても症状がでない場合や、症状が消失する時期があります。感染の不安がある場合は検査を受けましょう。
- ◆ 感染が判明した場合は、パートナーも一緒に検査・治療を受けることが重要です。梅毒は一度治療で完治しても、何度でも感染します。

仙台市では HIV 検査と合わせて梅毒の無料・匿名検査を実施しています

検査会場の情報はこちらからご確認ください →→

詳しくはWebで

